

泡が気がかりです

真光寺川を清流にする会
世話人 山口 拓郎

季節の移り変わりは速い。11月に入り日照時間はめっきり短くなってきた。日課の下堰親水での観察、6時過ぎに矢崎橋のあたりからようやく太陽が昇ってくる。散歩の方々と顔なじみになり挨拶を交わすことが多くなってきた。なかでもMさんとは、よくお目にかかる。共通の話題は川面に浮かぶ泡のこと。「今日も一ぱい浮かんでいますね」「洗剤の泡のように見えるけど・・・。誰が流すのでしょうか」「普通の家の洗濯水にしては量が多すぎますね」同じような問答を繰り返すが謎は解けない。何か良い解決策はないものだろうか。

【8月】

○観察概況

今年は割と凌ぎやすい夏であった。真夏日・熱帯夜は殆どなかった。台風も南方洋上を通過することが多く影響は少なかった。鯉は毎朝4～5匹が遊泳している。魚の群れが時折見られた。然し昨年より少ない。今年解ったカルガモは2腹とも3腹とも言われているが定かではない。それぞれ無事4～5羽は育ったようだ。アメンボウは川面に一面に、オハグロトンボやシオカラトンボも多く見られた。

8月6日（木）里親通信印刷・一木会

二田、山本、黒田さんと印刷、配布。夕方、魚民で一木会。山本、黒田、岩上、桜井、生江、塩谷さん。「ゲリラ豪雨」のことなど。

8月7日（金）南東建との打ち合せ

水をきれいにする方策について打ち合せをお願いします。山本、岩上、山岡さん。泡が多い状況を報告する。やはり決め手はなさそうである。

8月9日（日）定期清掃日

酷暑。ボランティアスクールの小菅さんも参加する。二田さんと川沿いのごみを拾ってもらう。終了後、いちょう会館で竹内教授から頂いた「東京農大特製カルピス」を試飲する。冷たく美味だった。

8月20日（木）水サンプル採集

5時に下堰親水へ。早くも気温は25度を超す。上流の方ほど水が濁っているのが気になる。泡も上流まで続く。

【9月】

○観察概況

おだやかな天候が続く。殆ど毎日泡が流れてくるのが気になる。鯉は相変わらず元気だ。毎朝4～5匹悠々遊泳。目を凝らすと水底で小魚が群れている。鳥は鴨、鶺鴒、烏、運がよければ翡翠。一面にアメンボウの輪。オハグロトンボやシオカラトンボ。側道や中州にヒガンバナの群落が美しい。

9月10日（木）真光寺中出前講座

忙しい1日だった。午前中、境川でボランティアスクールの清掃作業に立ち会う。午後、真光寺中学へ。1年生110名を対象に出前講座。終わって校長、飯田先生と校庭のビオトープを観察。メダカの棲息を確かめる。

9月11日（金）里親通信印刷・配布

14時から支所で印刷。二田、山本、黒田、桜井、吉田さん。18時から魚民で一木会。山本、黒田、岩上、桜井、山岡、久山、吉田さん。「ごみフェスタ」の段取り等打ち合せ。

9月13日（日）定期清掃日

秋晴れ。朝から気温がぐんぐん上がる。水がかえって快い。魚の群れが多く見られた。終わっていちょう会館で反省会。

9月16日（水）真光寺中体験学習

旅行で不在のため山本、生江、山岡さん他をお願いします。1年生105名、それに先生7名も参加した由。ご苦労さんでした。

9月24日（木）水サンプル回収

5時過ぎに家を出る。快晴、風が快い。下堰親水で陽が昇る。太陽に向かって歩く。開戸親水では水鳥が群れていた。ただ橋から神明橋にかけては水が濁っている。平成橋の下手で翡翠を発見、散歩の方と一緒に華麗なホーパリングを鑑賞。

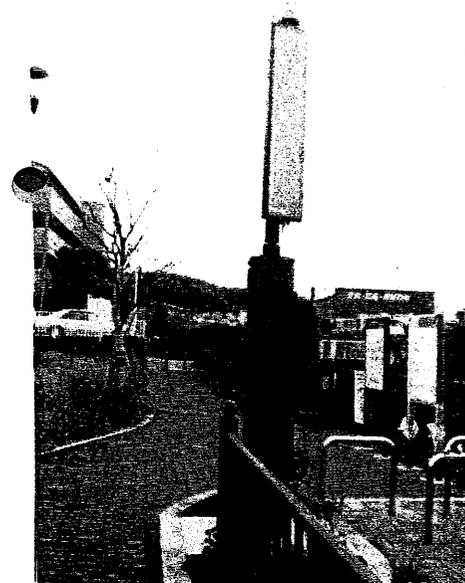
【10月】

観測概況

秋晴れの気持ちのいい日が続く。側道の金木屋が一斉に咲き、芳香があたりに満ちる。水は相変わらず濁った日が多い。日によって蒼黒く濁っていることもある。泡は相変わらず。鯉は元気だ。時折、魚群を見かける。鴨は常時3～4羽。セキレイ、コサギ等もよく見かける。アメンボウは見かけなくなった。トンボもいなくなった。4mの「情報提供装置」が建てられた。マンション建設計画で下堰親水の景観もすっかり変わってしまったが、これでまた変わる。気象情報や大雨・洪水情報を流すそうだ。便利さと引き替えに、何か大事なものを失っているような感慨を覚える。

10月1日（木）柿沢先生来訪

麻生総合高校の柿沢先生が見える。今年も



下堰親水・情報提供装置

体験学習を計画している由。スケジュール等を打ち合わせる。

10月4日（日）ごみフェスタ2009

快晴に恵まれ気持ちのいい一日だった。エコネットのブースは、活動状況の展示。中村、山岡さんに数珠玉のプレスレット工作をお願いする。終日にぎあう。鶴三小4年生。第1ステージで「ごみ減量研究」を発表する。発表内容・発表態度とも素晴らしく観客の拍手を受けた。和光鶴小4年生。第2ステージで岩手三陸地方の「中野七頭舞」を披露した。大野先生の太鼓に合わせ伸び伸び見事な群舞を展開した。両校の皆さんご苦労さんでした。

10月6日（火）里親通信印刷・一木会

14時、支所で印刷。二田、山本、黒田、吉田さん出席。18時、魚民で一木会。山本、黒田、生江、吉田さん。「野津田の丘の上まつり」の参加等について打ち合せ。

10月11日（日）定期清掃日

晴、気温高い。水もさほど冷たくなく快適だ。久しぶりに魚の群れを多く見かける。今年は例年より少ないと思っていたのだが、反省会は省略して昼前に解散。

10月15日（木）水サンプル回収

麻生総合高校体験学習

スケジュールが重なり、多忙な一日だった。5時過ぎ、薄明の中をスタートする。開戸親水で太陽が昇ってくる。駆け足で下堰親水、開戸親水、せせらぎ緑道、鶴川設備工業裏を廻る。7時半に帰宅。朝食をとり広袴公園へ急ぐ。9時、山本、山岡、生江、吉田さん、既に見えている。9時半、麻生総合高校生、男子15名、女子4名が先生に引率されて到着。柿沢先生はインフルエンザで自宅療養とのこと。展望台の上で、「真光寺川と会の活動」「鳥」「魚」をそれぞれ分担して話をする。公園を一周して、下堰親水へ。下堰下流から矢崎橋にかけて清掃作業をする。いちょう会館で休憩・昼食。「ボランティア活動」「植物」の話。生徒の感想発表。12時半、開戸親水を目指してスタートして行った。（この項おわり）